ふるさとくまさんデー



まいつき にちぜんご 毎月19日前後は「ふるさとくまさん でー」です。熊本県内の地域の味をしょうかい 紹介します。

ひとよしくままじ人古・球磨の味





赤飯は祭りやお祝いのときにつぼん汁やなますといっしょ。たっぱいのときにつぼん汁やなますといっぱいではないられる料理です。もち米に小豆を入れてたいたで飲いたご飯で小豆の赤い色が特徴です。日本ではいるでいるがあり、災いちがらがらから赤い食べ物には魔除けの力があり、災いを避ける力があると信じられていました。そのため、現代でもお祝いの席でよく食べられています。

人吉球磨では昔から正月や祭り・祝い事などの行事が行われるときは、会席膳が出されていました。その時に使われる椀には浅いものや深いものがあり、その中で1番深い椀に計ものをよそいました。その椀のことを『つぼ』と言い、つぼに入っている汁ということで、つぼの汁と呼ばれ「つぼん汁」となりました。





人吉球磨は海から遠く離れた場所にあるため、 もかしてきるう。へんがいますときではない。 昔は交通の便が非常に悪く、食材を運ぶのに大変 時間がかかりました。そのためイワシやサバ、ク ジラなどの海産物は腐りにくく、日持ちがする 塩漬けにして、昔からよく食べられてきました。